

平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月7日

上場会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス上場取引所 東
 コード番号 6249 URL <https://www.gamecard-joyco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒔田 穂高
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 加藤 節郎 (TEL) 03-6803-0301
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	12,890	△1.7	2,562	△12.6	2,564	△12.4	1,690	△15.1
30年3月期第3四半期	13,117	△16.2	2,931	82.0	2,927	79.3	1,990	92.8

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,673百万円(△15.2%) 30年3月期第3四半期 1,973百万円(96.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	118.49	—
30年3月期第3四半期	139.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	49,896	40,666	81.5
30年3月期	49,511	39,528	79.8

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 40,666百万円 30年3月期 39,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
31年3月期	—	17.50	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	△11.4	2,000	△44.4	2,000	△44.4	1,400	△39.6	98.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	14,263,000株	30年3月期	14,263,000株
② 期末自己株式数	121株	30年3月期	121株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	14,262,879株	30年3月期3Q	14,262,879株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、所得から支出への前向きな循環メカニズムが持続するもとで、緩やかな拡大基調をたどると考えられます。海外経済は、総じて着実な成長が続いてる中、米中間の貿易摩擦を初めとする保護主義的な動きの帰趨とその影響、あるいは原油価格の下落など新興国・資源国経済の動向、英国のEU離脱交渉の展開やその影響など地政学的リスクもあり、内外経済に広く影響を及ぼしかねない不透明な状況が続くものと見込まれます。

当社グループの顧客先であるパチンコホールにおける経営環境は、平成30年2月施行の風営法施行規則等の改正、平成30年7月施行のギャンブル等依存症対策基本法など規制の厳格化による縮小傾向にあり、また度重なる自然災害の発生が更なる痛手となりました。このような市場環境の中、当社グループは、加盟店シェアの維持・向上を図るため、積極的な営業活動を推進しており、販売代理店との関係強化策の実行や積極的なリプレイスの推進、財務基盤を活用した機器販売を行ってまいりましたが、加盟店舗数の減少や市場規模縮小に伴う競合企業との競争激化等により、次のとおり前年を下回る結果となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は12,890百万円（前年同四半期比1.7%減）、営業利益は2,562百万円（同12.6%減）、経常利益は2,564百万円（同12.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,690百万円（同15.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は49,896百万円となり、前連結会計年度末と比較し384百万円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金が383百万円、有価証券が4,991百万円増加した一方で、投資有価証券が5,060百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は9,229百万円となり、前連結会計年度末と比較し753百万円減少いたしました。

これは主に、支払手形及び買掛金が381百万円増加した一方で、流動負債のその他（主にリース債務）が693百万円、固定負債のその他（主にリース債務）が387百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は40,666百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,138百万円増加いたしました。

増加要因は、利益剰余金1,155百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月8日付「平成31年3月期 第2四半期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更しておりません。今後、修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,105	9,489
受取手形及び売掛金	1,261	1,560
営業未収入金	570	535
有価証券	16,895	21,886
商品及び製品	1,134	1,613
原材料及び貯蔵品	226	218
供託金	8,542	8,694
その他	2,181	1,889
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	39,917	45,884
固定資産		
有形固定資産	373	336
無形固定資産		
その他	2,619	2,257
無形固定資産合計	2,619	2,257
投資その他の資産		
投資有価証券	5,550	489
その他	1,128	993
貸倒引当金	△76	△65
投資その他の資産合計	6,601	1,417
固定資産合計	9,594	4,011
資産合計	49,511	49,896
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,334	1,715
営業未払金	8	10
未払法人税等	599	597
引当金	161	69
その他	4,084	3,390
流動負債合計	6,188	5,782
固定負債		
引当金	75	86
退職給付に係る負債	360	388
その他	3,359	2,971
固定負債合計	3,795	3,446
負債合計	9,983	9,229

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	5,122	5,122
利益剰余金	28,884	30,039
自己株式	△0	△0
株主資本合計	39,506	40,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	4
その他の包括利益累計額合計	21	4
純資産合計	39,528	40,666
負債純資産合計	49,511	49,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	13,117	12,890
売上原価	6,957	7,128
売上総利益	6,159	5,761
販売費及び一般管理費	3,228	3,199
営業利益	2,931	2,562
営業外収益		
受取利息	10	11
受取配当金	17	16
貸倒引当金戻入額	8	3
その他	11	12
営業外収益合計	47	43
営業外費用		
支払利息	10	7
支払保証料	32	32
その他	8	0
営業外費用合計	51	41
経常利益	2,927	2,564
特別損失		
減損損失	5	—
特別損失合計	5	—
税金等調整前四半期純利益	2,922	2,564
法人税等	932	874
四半期純利益	1,990	1,690
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,990	1,690

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,990	1,690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	△16
その他の包括利益合計	△16	△16
四半期包括利益	1,973	1,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,973	1,673

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。